

競技審判上の注意

- (1) 本大会は、令和6年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並びに同公認審判員規程により行います。
- (2) 審判は、全て大会本部にて行います。
なお、サービスジャッジは都道府県対抗団体戦、個人戦ともに準決勝より配置します。
※決勝・準決勝以外でも主審とレフェリーの協議によって任命する事がある
- (3) 大会日程全日においてタイムテーブルの1巡目のみ開始時間が決まっています。
※会場によって、開始時間が異なります。
入場後はコールに従って、開始時刻の15分前までに招集場所に到着してください。
なお、2巡目以降は空いたコートに入る流し込み方式で行います。時間に余裕を持って会場に到着してください。
- (4) 競技を円滑に進めるため、「オーダー交換」「選手招集」等の放送に十分注意してください。
- (5) 試合が連続する場合は、都道府県対抗団体戦・個人戦とも原則として、試合終了後15分後に次の試合を開始します。競技役員の指示に従い、選手は選手招集所にすみやかに集合してください。
- (6) 団体戦ではベンチ6席と、コーチ席2席を設置します。個人戦ではコーチ席2席設置します。
コーチ席に入ることができるのは、登録した監督・コーチのみです。
- (7) コートへの入場は、主審の先導により組合せ番号の若番チーム(選手)から行います。退場は、主審の先導により勝利チーム(選手)から行います。
- (8) インターバル中でのアドバイスは、同時に2人までコートに入ってもよいが、主審が「20秒」とコールしたら、すみやかにコートから離れ、選手はコートに入ってください。
- (9) 試合中の水分補給、ラケットの交換、汗拭き、靴ひもの締め直し等、プレーを中断する場合は、必ず主審の許可を得てください。
- (10) 荷物はバッグの中にひとまとめにし、主審側のショートサービスライン付近に置くようにする。
- (11) 氷嚢は、ベンチまたはコーチ席で小型の保冷バッグ(ソフトバック)等に入れ、保管してください。
- (12) シャトルの選択は認めません。また、シャトルの交換については主審が決定しますので、指示に従ってください。
- (13) 試合中のけがや病気に対しては、レフェリーが判断します。
- (14) 審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認めません。もし判定に対して疑問のある場合には、次のサービスが行われる前に「質問」をすることができます。ここで質問のできる者とは、団体戦では当該選手と監督、個人戦では当該選手に限ります。
- (15) 試合中はコートのそばに立ってはいけません。また、監督・コーチが他のコートに移動したいときは、必ずインプレーでないときに行ってください。
- (16) 競技フロア内での携帯電話、電子機器、カメラの使用を禁止します。電源をOFFにして下さい。
- (17) 試合開始前および終了後の選手同士及び主審等との握手を推奨します。試合終了後、勝者は勝者サインを行ってください。
- (18) 試合中の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。試合時必ず上着の背面中央にゼッケンを付けてください。ゼッケンは縦25cm以内、横30cm以内とし、都道府県名(※1)及び個人名(フルネーム)を明記してください。なお、文字の大きさは大会運営規程24条を適用します。

また、ユニフォームの広告(ロゴ)については、令和6年4月16日付の日小連文書のとおりとします。また、ゲーム開始時には上衣の裾は下衣の中に入れてください。ゲーム中に出た場合は、インターバル時に再度入れてください。

(19) 監督・コーチは所定の名札(IDカード)を着用の上、服装は公認審判員規程第5条第12項第8号を厳守し、体育館シューズで入場してください。

※Tシャツ(チームTシャツ及び本大会記念Tシャツは除く)、ショートパンツ(7分丈含む)での着席は認めない。

【都道府県対抗団体戦に関する事項】

(1) オーダー用紙は4回戦分までは、受付時に配布します。準決勝・決勝出場チームは、次回戦オーダー用紙を主審から受け取ってください。

(2) オーダー用紙は、オーダー交換所に提出してください。競技審判副部長立会いのもとでオーダー交換を行いますので、定刻(指定のあった時刻)厳守でお願いします。

神戸グリーンアリーナ

25日、26日1巡目オーダー提出時刻は、【8時10分】です。

神戸市立中央体育館

25日、26日の1巡目オーダー提出時刻は、【7時40分】です。

いずれの会場も2巡目以降のオーダー交換については、放送で案内します。

(3) 定刻(指定のあった時刻)までにオーダー用紙の提出が無いときは、「棄権」と見なします。

(4) オーダー提出後の選手変更は、認めません。

(5) コート入場後の公式練習は、トスの後、主審が審判台にすわったところから、マッチ開始の「(ラブオール)プレー」のコールまでの練習を認めます。シングルスは対戦相手、ダブルスはパートナーと行ってください。

(6) 練習用シャトルは、各自で準備をお願いします。

(7) 1・2回戦は3試合全て行い、3回戦以降は勝敗が決定次第、打ち切りとします。

(8) 競技の進行により、コートを並行して行うことがあります。この場合も試合の順序に関係なく、勝敗決定後、打ち切りとします。

(9) 試合進行により3面展開で行う場合があります。その場合も、コーチ等の入場は、入場規定の中で対応をお願いします。

【個人戦に関する事項】

(1) コート入場後の公式練習は、トスの後、主審が審判台にすわったところから、マッチ開始の「(ラブオール)プレー」のコールまでの練習を認めます。シングルスは対戦相手、ダブルスはパートナーと行ってください。

(2) 練習用シャトルは、各自で準備をお願いします。

(3) その他については、団体戦の進め方に準じます。

一般上・会場使用上の注意事項

- (1) 競技会場の開場時間は、競技日、会場毎に設定されておりますので、大会プログラムの〈大会日程〉でご確認ください。
- (2) 競技会場では、競技役員（係員）の指示に従ってください。
グリーンアリーナ神戸・神戸市立中央体育館では、競技フロア内は必ず「上履き」をお願いします。
それ以外の場所は「上履き」、「下履き」問いません。
- (3) 団体戦・個人戦の受付(プログラム・他資料配布)は男女別に各会場で行ってください。
個人戦のコーチ用 ID カードはまとめてグリーンアリーナの受付でお渡しします。
- (4) 競技区域内に入る際は、必ず所定の名札（ID カード）を着用してください。名札（ID カード）を着用していない方は、競技フロア内には入れません。また、クーラーボックス・工具箱等を競技区域内に持ち込むことは禁止します。氷嚢用の小型保冷ソフトバックは可能です。
- (5) 団(クラブ)旗・応援旗等を使用する際には、競技に支障のないように配慮をお願いします。
なお、大会本部が競技・大会運営に支障があると判断した場合には、指示に従って撤去または移動してください。固定する際は養生テープをご利用ください。
- (6) 観客席からの助言・指導およびフラッシュ・ストロボを用いての写真撮影等、競技に支障をきたす行為は禁止します。また、競技会場内の電源(コンセント)の使用は禁止します。
- (7) ゴミは、各自が責任を持って持ちお持ち帰りください。
- (8) 競技中の疾病・傷害については、応急処置のみ主催者側で行いますが、その後は各自で処置を行ってください。
- (9) 防犯上、貴重品をはじめ私物の管理は、各自で責任を持って行ってください。盗難等のトラブルが生じた場合、大会本部はその責任を負いません。
- (10) 競技会場内の通路や玄関前等での「素振り」「シャトル打ち」は大変危険ですので、行わないようにしてください。ウォーミングアップ(ラケットを使わない)可能な場所は指定させていただきます。
- (11) グリーンアリーナ神戸は前2列、神戸市立中央体育館は通路(2F 観客席)より前は応援席として利用しますので、荷物を置かないでください。
- (12) グリーンアリーナ神戸・神戸市立中央体育館ともに敷地内禁煙となっております。
- (13) グリーンアリーナ神戸・神戸市立中央体育館周辺は混雑が予想されます。特に開会式後は平日夕方の帰宅ラッシュと重なる為、渋滞が予想されます。なるべく公共交通機関をご利用ください。
- (14) 傷害保険の適用は、競技会場内でのけが等に限りです。万一、けが等が発生した場合は、必ず大会本部へ連絡してください。連絡がない場合は、傷害保険の請求ができない場合がありますので、ご注意ください。